

Hagio Toshiaki
萩尾 寿昭
フジコー 社長



九州・沖縄を担うトップ群像

「生産性を重視し効率化の布石を打つ」

MEMO

- 1973年1月15日生まれ
- 北九州市出身
- 九州大法学部卒

95年西日本銀行(現西日本シティ銀行)入行。2004年フジコーに転じ、副工場長などを経て、14年に専務、16年から現職。ゴルフを猛特訓しており、「ようやくスコアが100を切れるようになった」と成果は上々。「趣味にゴルフを加えたい」と自信もついてきた様子。



メインの鉄鋼事業は、製鉄所構内のメンテナンスや、海外向けの圧延ロール販売などが好調で、17年上期ベースでは計画を大きく上回っており、順調に推移している。下期も大きな案件が控えており、通期でも好決算の見通しだ。

こうした事業ボリュームの拡大と併せて、生産性を重視し効率化の布石を打っていく。テレビ会議

を導入し、超過勤務の減少に向け、現状把握に努め改善を図る。また、将来を見据えた労働力確保の観点から、機械による自動化や遠隔操作による作業など、なるべく人手に頼らない効率化も模索していく。

一方、光触媒などの環境事業は、開発拠点である若松響工場に、溶射技術などの基礎技術が同じ部門を集約し、隣接地に現在は北九州

市戸畠区にある技術開発センターの全面移転を計画している。

整備されれば、スピード感を持った課題解決や、技術者同士の交流を促すことにつながることが期待される。また、空気清浄機の製造・販売は今後も続けつつも、当社の持つ特許技術の提供など、他社とアライアンスを組んだ商品開発にも取り組んでいく。